

2020年 春

安全・安心なキャンパスライフのために

このキャンパスを
学生・教員・職員
みんなの協力で
安全・安心な場所に

No! 3密

- × 換気の悪い「密閉」空間
- × 多数が集まる「密集」場所
- × 間近で会話や発声をする「密接」場面



甲南女子大学
KONAN WOMEN'S UNIVERSITY

安全・安心なキャンパスライフをおくれるように、以下のことを心がけてください。基本的には、表紙に掲げた「3密」を避けるためのものです。

ここに挙げたことに限らず、みんなのひとりひとりが考えて、安心してキャンパスライフを送れるように行動してください。

1. 大学に来るまで

○朝起きたら、まず、体調を自己診断しよう

- ・目を覚ましたら、まず体温を測り、記録しておいてください。
- ・「普段とは違う・体調がよくない」と思ったら、無理をせずに自宅待機。

○大学の最新情報をチェックしよう

- ・CampusSquareと大学WEBページのチェックを忘れずに。
急な連絡があるかもしれません。

○外に出るときには、マスクを着用しよう

- ・マスク着用後は、耳ひも以外の部分を自分の手で触れないように。
- ・使い終わったマスクは、自分で持ち帰ってください。

○スクールバス乗り場では、騒がず静かにしよう

- ・スクールバス乗り場は「3密」になりやすいので注意してください。
- ・バスの中では、必ず席に座ってください。立って乗らないでください。
そのため、乗れる人数が少なくなり、待ち時間が長くなります。
- ・窓を開けて運行します（雨天時は雨が入らない程度にあけます）。

○歩いて登学することも考えてみよう

- ・JR甲南山手駅からは10分、阪急の岡本駅、芦屋川駅からは25分。
- ・歩いて登学すると、「バスの待ち時間なし」で済みます。
- ・運動になります。

2. 大学に着いたら…

○大学に着いたら、必ず、手洗いをしよう

- ・着いた時に限らず、こまめに手洗いしてください。
- ・手洗いできない時は、必ず、消毒してください。
- すべての建物の入り口には、消毒の装置があります。
- ・顔にふれる前に、必ず、手洗いしてください。

○廊下は、あいだを空けて、静かに歩こう

○エレベーターよりも階段を使おう

- ・狭い密閉空間になりますので、できるだけ階段を。
- ・乗る場合は、騒がず静かに。

3. 教室では…

○教室では、できる限り、間隔をあけて座ろう

- ・座席が指定されていない教室では、隣の人や、前後の人との間隔を空けてください。

○教室は、基本的に、扉も窓も開けています

- ・空調が効かないこともあります。寒いと思う人は、はおるものを持参してください。

4. 授業時間外のとき・昼食時も「No!3 密」

○授業時間外のときも食事の時も、間隔と会話に注意（No!3密）

- ・食堂でも、他の場所で食事をする時にも、隣の人や前後の人との間隔を空けてください。対面しないように、互い違いに座るように心がけて。

○教室で食事をする際には、扉も窓も開けて

- ・食堂が混雑しているときは、教室で「3密」に気を付け食事してください。

○食事の前には、必ず、手洗いしよう

- ・手を洗ってから食べるものを選んだり、列に並んだりしてください。

5. キャンパスの外でも「No! 3密」

- 家に帰り着くまで、マスクを着用してください。
- できる限り、「3密」を避けてください。

6. 家に着いたら…

- 家に着いたら、必ず、手を洗ってください。
- マスクは、表面に触れず、耳ひもをもって外してください。

7. その他にも…

- 毎日、行動記録をつけてください。
 - ・いつ、どこで、誰と、何をしていたかをメモしておいてください（マスクの着用状況も）。感染者と接触した場合・自分が感染者となった場合、感染拡大を防ぐための追跡調査時に必要となります。
- 栄養のあるものを食べましょう。
 - ・ひとりひとりの抵抗力も大事です。
- 規則正しい生活を送ることを心がけてください。

8. 気になることがあれば…

気になることがあれば、以下のところに問い合わせてください

- ①予防に関すること、感染症・健康不安に対する一般的な相談
⇒新型コロナウィルス専用健康相談窓口 (TEL:078-322-6250)
- ②気になる症状で受診する時は
⇒事前に医療機関へ電話相談し、迷った場合は『#7119』に相談
- ③大学内で気になる症状になった場合は
⇒保健センター (TEL: 078-413-3127)
- ④授業に関することは
⇒教務課 (TEL: 078-413-3273)
- ⑤学生生活に関することは
⇒学生生活課 (TEL: 078-413-3137)

以上